

# 2017年 5月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで30年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
						書道① 12~2時 書道② 2~4時 人形劇 4~6時 三味線 6:30~8:30
7	8	9	10	11	12	13
	カラオケ&ダンス 10時半~2時半	ちびっこ あーとぼっくす 10~12時	ボランティア(生田)	スタッフ ミーティング 10~2時	金曜デイ9時半~4時 お菓子	青年の会
14	15	16	17	18	19	20
日曜喫茶1:00~3:45 歌声 昭和 喫茶 4:30~6:30				スタッフ ミーティング	金曜デイ オレンジ	織りもの10~12時
21	22	23	24	25	26	27
ともともクラブ 小田原城		ちびっこ あーとぼっくす	ボランティア	スタッフ ミーティング	金曜デイ 織りもの	青年の会(陶芸) ダンス 4:30~6:30
28	29	30	31			

☆今年のもともともクラブは5/21(日)に  
小田原城に行きます。

4月のギャラリーは  
青年の会 マイ宝物・作品展



ライブは 古楽  
アンサンブル・リュミール



☆ ☆ ☆ ☆

## 5月の日曜喫茶

ミニ・コンサートは (14:00~14:30)



国立で練習をかさねている口笛グループ  
「くにたち」の選抜グループ「くにたちミニ」  
の登場です。女性3男性1の4人グループです。

ギャラリーは M.Tさんの  
第2回『身近な古墳の旅』写真展  
東京都内をはじめ、千葉県や群馬県などにある  
古墳に足を運んだときの記録です。今回はそれ  
にプラスして、特別企画もあります。

どうぞお楽しみに！

M.T

ミニ・トークは

「戦後歌謡曲と口笛」  
昭和20年代の歌謡曲の歌詞に「口笛」が  
特に多く出てくるのはなぜでしょう。(加藤)

◎毎月のカレンダーはHPにも掲載しています。  
ご利用下さい。(スマホ可)

◎書き損じや余った年賀はがき、未使用  
のテレカ・商品券などがありましたら、  
お譲りください。ひろばの通信費等に  
なります。

## 学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160

HP <http://manabinohiroba.com/>

E-mail [hiroba@pop17.odn.ne.jp](mailto:hiroba@pop17.odn.ne.jp)



金デイ 抹茶のパウンドケーキ



Gさん 造形作品  
「不思議なくだもの」



青年の会で  
多摩湖に  
行きました。



Aさん 昼食を作りました。  
「梅干しうどんとからあげ」



## 『草むしり』



夏が続いた四月の半ば過ぎ、前日が雨だったので、まだ土の柔らかいうちにといい、私は庭の草むしりを始めました。

バテてきたので、そろそろ終わろうと思っていたら、目の前で何か生き物が、もがいていた。よく見ると羽化して間もないアゲハ蝶が、草を抜いた所のくぼみにはまって、数匹のクロアリに襲われていた。私は慌ててその蝶を引き上げ、クロアリのすでを払うと既に羽が少し傷付いていた。

どうして、その蝶が羽化したばかりと分かったかという、羽はまだ短く伸びきっておらず、波打っていたからだ。さなぎから羽化した蝶は、すぐに重力を借りて羽を下に垂らし、体液を羽に送って伸ばさないと、短く波打ったそのままの形で固まってしまう。そうなれば、当然その蝶は飛ぶことが出来なくなってしまう。

羽は若干湿っている、まだ間に合うかも…私は急いで、その蝶を人差し指につかまらせ、羽を下に垂らし、少しでも乾きを遅らせようと部屋に連れて行った。そのままでもいられないので、考えたすえ蝶を洗濯物の端に止まらせて様子を観ることにする。通常なら数分で羽は完全に伸び切るが、その蝶の羽はどれだけ待っても曲がったまま伸び切らない。

この時期に羽化するアゲハ蝶は、昨年秋(多くは10月の中ごろ)にさなぎになり、霜が降り雪の舞う厳しい冬を乗り越え、半年もの間じっと耐え忍んだ蝶なんです。

私は次の朝、羽が曲がり伸び切っていない蝶が、逆境にも屈せず、たくましく、はばたいて行く姿を期待して、その夜眠りに就きました…

これから、厳しい冬を乗り越え、長い眠りから覚めた、アゲハ蝶が一斉に飛び交う季節です☆  
(柳澤)